

江南市 歴史ガイド短時間コース (琴聲山 音楽寺コース) 別名「あじさい寺」

江南市歴史ガイドの会
連絡先: 江南市観光協会事務局
(江南市役所商工観光課内)
TEL: (0587)54-1111

所在地: 江南市村久野町寺町73

* アクセス

江南駅より名鉄バス「江南厚生病院」行又は「江南団地」行



「音楽寺」バス停下車



徒歩 1分



「江南団地」下車



徒歩25分(1.7km)

※右地図赤線ルート



音楽寺

この地方最古の寺で、前身は大乗院といい、壬申の乱(672年)の功労者であった村国男依(むらくにのおより)に関わりがあるといわれています。創立は元暦元年(1184)、現在では曼陀羅寺の末寺になっていますが、かつては今の曼陀羅寺をしのぐ伽藍(がらん)で、中世の頃は、境内に七堂伽藍があり、70余の僧坊を持つ大寺院でした。



・円空仏 十二神将像(戌神を除く11体)

円空仏

この寺に延宝4年(1676)ごろ円空上人が立ち寄り、鉦彫りの仏像・薬師如来をはじめ、16体の仏像を寄進されました。(円空上人45歳)
この仏像は、年輪年代法により、寛文11年(1671)に伐採されたひのきを使用しています。



あじさい祭り

境内には、約33種 1200株のあじさいが植えられていて、毎年6月に、『あじさい祭り』が開催されます。



本尊の薬師如来

この寺の本尊の薬師如来は、昭和51年(1976)に江南市文化財に指定され、檜寄木造り、像高38.2cm、白毫は水晶、室町時代の作です。首の内側には、明応8年(1499)の年号の入った銘文があります。本尊を納めていた薬師堂は、文化4年(1807)の再建で、天井や小壁に彩色の絵が描かれ、円空仏16体も、最近までここに納められていました。

『村国の郷』村久野区歴史資料館

最近になって地元の人々の、「ふるさとの文化財」を自分たちの手で保存し、後世に受け継ごうという熱意により、境内に白壁土蔵造りの資料館『村国の郷』ができました。

★拝観料 300円

★拝観日 あじさい祭期間中 ★時間 午前9時～午後4時

★特別拝観日 藤まつり開催中の土・日・祝日の午前9時～午後4時30分

※拝観希望の方は、江南市役所生涯学習課(0587-54-1111)へお問合せください。